

課題解決の筋書(ロジックモデル)

· · · 看護師

***患者

***病院*保健省

モンゴル国ドローン活用による医療品配送網構築のためのビジネス化実証事業 (株式会社エアロネクスト)

成果 事業 資源 活動 結果 目標 中期 (~5年) 長期 (~10年) 初期 (~1年) **1**)3 12 14. ウランバートル市 ドローン輸送に係 A. ドローンを用い 1. 血液輸送に掛 6. ウランバートル市内における、ドローンを の救急物資輸送件 <ヒト> た血液輸送サー る現地運航体制 かる時間が短縮 用いた血液の定期・即時輸送の定常化 数の増加・救急医 AeronextΦ の構築 ビスの提供 療の救命率改善 ドローン運航/ 11213 W 医療品配送を 開発技術人材 11. 医療現場に 15. 空路の活用に 起点とした • 現地パートナーの 7. 血液在庫の おけるコスト削 よる医療サービスの▶ 空のインフラの ドローン運航人 回転率向上 減・運用効率の 経済的利活用に 質的・量的向上 材 改善 よる産業振興 13 <干J> 2. 血液輸送に要 8. 看護師のスキ 12. 高度医療人 • 4D Gravity搭載 ルアップ機会増 する看護師工数 材の増加 のドローン機体 が減少 加 1(2) 2 <カネ> 13. 待ち時間短 9. 患者対応でき • 病院の血液取 る看護師数の増 縮による診療数 扱予算 加 増加 • Aeronext/現地 1/2 12 パートナーの自己 資金 B. 血液以外の医 16. 医療アクセス 療品輸送サービス 10. 配送対象の医療機関の拡大 格差の改善 <情報> の提供 (ゲル地区等) • ドローン運航に 係る日本での C. ドローンパイロッ ドローン運航・管 ト/研究・開発 経験·実績 4. ドローン企業 理に係る技術移 人材育成体制の ・人材の増加 現地パートナーの 転、教育 構築 有するモンゴル 政府機関、病 院とのネットワー D. 運航ガイドライ 5. ドローンの安全 法規制、 ン/ドローン商用ラ 性に関する理解 ガイドライン整備 イセンスの制度化 醸成



Logic Model

Aeronext Inc.(Tokyo)

···Nurse

· · · Patient

SDGs Business Verification Survey for Introducing Drone Delivery Network of Medical Supplies in Mongolia

···Hospitals, Ministry of Health

